

全国理事 各位

平成28年度第25回全国小学校生活科・総合的な学習教育研究協議会青森大会  
第23回東北小学校生活科・総合的な学習教育研究協議会青森大会  
第8回青森県生活科・総合的な学習教育研究大会青森大会



青森県小学校教育研究会  
生活科・総合的な学習研究部会  
平成26年7月(案)

## かかる つながる 生きる

※研究主題を含めすべて仮の案のため修正することもあります

「北のまほろば」青森の地でのはじめての全国大会であり、東北では、宮城、秋田に続く開催となります。また、現行の小学校学習指導要領の成果と課題をあきらかにするとともに、次の学習指導要領につなげていく節目の大会として、次のことを中心に提案したいと考えております。

生活科では、

- 身近な生活圏での様々な活動や体験を子ども達自身のものにするため、「自分のめあてをもつ」「自分から挑戦する」「新しいめあてに気付く」「変える」「相手の思いや考えを聞き、自分も伝える」「自分の活動を記録する」等の活動を充実させていく。

総合的な学習の時間では、

- 教科等と関連・接続させるとともに、教科の枠を超えて総合的・横断的な活動にするため、「これまで考えていたことと異なる事実と出会い、課題意識をもつ」「様々な手段で情報を集める」「次の課題に気付く」「集めた情報や見聞きした事象等を比較したり、関連付けたり、因果関係を考えたりする」「異なる意見や他者の考えを受け入れながら考えを磨く」等の活動を充実させていく。

生活科・総合的な学習の時間を含む教育課程全体をとおして

- 地域の人や自然、ものごと、すべてのものとかかわり、つながることを充実させ、将来にわってよき生活者として生活していくようにしていく。

全国の皆様のご支援ご協力を賜り、本大会をきっかけに、これから的生活科、総合的な学習の時間について、ともに考え、語り合う大会となることを願い、ご案内させていただきます。

◇期 日 平成28年11月4日（金）・5日（土）

◎11月4日（金）《1日目の会場：青森市小学校2校、理事会等市内ホテル》

12:00	12:45	13:00	13:45	14:00	15:00	15:10	16:30	17:15	18:30	20:00
受付	授業説明	授業公開	休憩	授業別分科会		課題別分科会1 (分科会数 12 × 2)	移動	全国理事会(ホ テル)	レセプション(ホ テル)	

◎11月5日（土）《2日目の会場：公共施設》

9:30 10:00 10:30 12:15 13:15 15:15 15:30 16:00

受付	開会行事 全体会	課題別分科会2 生活・総合	昼食	シンポジウム	休憩	閉会行事
----	-------------	------------------	----	--------	----	------

## 課題別分科会について（素案）

※素案のため今後修正有

### 課題別分科会1

研究の視点	教科・領域	A小学校		B小学校	
		前半	後半	前半	後半
視点1 地域	生活	①横浜	②青森	①埼玉	②岡山
	総合	③北海道	④奈良	③茨城	④石川
視点2 体験	生活	⑤福岡	⑥愛媛	⑤名古屋	⑥神奈川
	総合	⑦広島	⑧香川	⑦東京	⑧兵庫
視点3 自立・生き方	生活	⑨愛知	⑩※東北	⑨岡山	⑩新潟
	総合	⑪千葉	⑫大阪	⑪京都	⑫群馬

研究の視点	研究のテーマ	キーワード
視点1 地域	<p>地域の人や出来事、地域で続けられてきたこと等を学習対象とし、繰り返しかかわることで、地域への愛着と、自分は地域の一員として生活していると感じることができる。</p> <p>地域での学びの過程で見出した問題を、地域のこれからのこと自分なりに考えながら解決に向けた行動がとれるようにしていきたい。そのための単元の組み立てや地域との連携の在り方について追究したい。</p>	繰り返し かかわる 地域のこれから
視点2 体験	<p>「なんだろう」「なぜだろう」「今度はこうしたい」「これではよくない」「こんなふうにしたら」など、体験を通じて何かに気付いたり、課題を見付けたり解決の手がかりを考えたりすることができる。</p> <p>価値ある体験や活動を単元に組み込むことにより、自分の判断や考え方等を質的に高めるようにしていきたい。そのための体験活動の在り方について追究したい。</p>	体験を通じての 気付き 課題発見 判断や考え 質的な高まり
視点3 自立・生き方	<p>自分の考えを伝え、相手の考えを聞くことにより、めあてを更新したり、学びを深めたりすることができる。また、困難や課題解決に取り組んできた子どもは、その過程において満足感、自分の成長への気付き、他者と協力し助け合えた喜び等を感じることができる。</p> <p>視野を広げ、自分の生活をよりよく改善し、自らの生き方を創造していく子どもを育てたい。そのための学習活動の在り方、活動の見取り、教師の姿勢について追究したい。</p>	学びを深める 自分の成長 他者とのかかわり 生活の改善 生き方の創造

### 課題別分科会2 視点4 これからの生活科・総合的な学習の時間

生活科または総合的な学習の時間 実践発表 ※持ち方について東北理事会で検討中			
( ) 県	( ) 県	( ) 県	青森県(青森市)

【全国各支部へ】

- ① 27年12月 割り当て確定し、全国理事宛に最終確認する。締切 28年1月中旬
- ② 28年3月 青森大会一次案に記載し、配布する。
- ③ 28年5月 課題別分科会関係者に名簿提出を依頼する。締切5月末
- ④ 28年7月 最終案内に、発表者・司会者・助言者掲載する。

【参考】\*は、重複

- 過去6年間（北海道大会から京都大会まで）の内、4回以上発表している県・市  
北海道、青森県、宮城県、秋田県、山形県、茨城県、埼玉県、東京都、神奈川県、横浜市、愛知県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、岡山県、広島県、愛媛県、福岡県
- 新潟大会で発表する予定の県・市  
北海道\*、青森県\*、宮城県\*、秋田県\*、岩手県、山形県\*、茨城県\*、群馬県、埼玉県\*、千葉県、東京都\*、神奈川県\*、横浜市\*、静岡県、愛知県\*、名古屋市、岐阜県、富山県、福井県、石川県、京都府\*、大阪府\*、兵庫県\*、奈良県、岡山県、広島県\*、愛媛県\*、香川県、福岡県\*
- 今後の開催権 神奈川\*、石川\*、兵庫\*、千葉、大阪\*、東京\*、京都府\*